



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2007.6月号

作品公募

写真とビデオ

変わりゆく地域の姿を未来に伝えるため、地域の自然と文化を記録した写真とビデオを募集します。応募された作品は特別展「第7回公募写真展」で展示・上映するほか、優秀賞・入選作品・動画は博物館資料として保存し、ひろく活用させていただきます。

第7回 平塚市博物館 公募写真展

テーマ「未来に伝えよう、地域の自然と文化」



アオバズク親子（撮影地：平塚市河内 小松恵美氏撮影 第6回優秀賞）

今回で7回目を迎える公募写真展。フィルム・デジタルを問わず記録性の高い作品を募集します。

今回は3つ新しいことを試みます。一点目は、従来写真展のサブタイトルを「相模川流域の自然と文化」としてきましたが、今回は「未来に伝えよう、地域の自然と文化」としました。やや漠然としたテーマですが、これまで撮影地が川に偏る傾向が見られたことと、「相模川流域」というのはあくまで象徴であり、フィールドとしては相模湾岸や丹沢山地も同様に重要と考えたためです。撮影エリアは平塚市周辺と相模川流域と考えていただければけっこうです。

二点目は、ビデオ部門を新設したことです。音声や動きのある被写体は動画で記録しておきたいものです。オリジナルの動画作品を5分以内に編集し、DVD・CD・VHSに収録してお送りください。記録性の高い作品は、期間中に会場で上映します。

三点目は、応募票にコメント欄を設けたことです。写真の思い出、意図など、写真にまつわる情報をお書きください。撮影者のコメントが添えられることで、より記録的価値が高まると考えています。

募集期間	平成19年6月1日～7月31日
部門	①写真部門 ②ビデオ部門
応募方法	作品（写真はキャビネか2L相当サイズのプリント）に応募票を添えて博物館へ郵送または持参してください。
賞	優秀賞10点 入選20点（ビデオ部門は対象外とします）
展示	平成19年9月29日～10月28日 平塚市博物館特別展示室
主催	平塚市博物館
協賛	平塚写真連盟
その他	詳しくは募集要項（応募票）をご覧ください。募集要項は博物館受付や市内カメラ店などで配布している他、当館ホームページからもダウンロードできます。

(予告)

夏期特別展「平塚周辺の地盤と活断層」展

会期：平成19年7月14日（土）～9月9日（日）

南関東は3つのプレートの境界部に位置し、巨大地震が数多く発生しています。今回の特別展では、平塚周辺の地盤と活断層にスポットを当て、地震によって起きる活断層や液状化が、地形や地盤とどのように関連しているかについて、展示・解説します。具体的には、「平塚の地盤図」として、平塚市域の地形分類、軟弱地盤の厚さ、活断層位置、過去の液状化地点などを地図で図示し、市域の地盤の状況が一目でわかるようにします。大磯丘陵に見られる断層については、その特徴を剥ぎ取り標本や模型、実物標本で示し、平野の地盤については、微地形の軟弱地盤との関わりや液状化について、液状化剥ぎ取り標本、写真、実物資料で解説します。「平塚の地盤図」と、液状化・断層の剥ぎ取り標本が今回の展示の目玉です。その他、パソコンによる市域の地盤検索もできるようにし、関東大地震や阪神淡路大地震、新潟県中越地震、今年3月の能登半島地震の被害状況についても触れます。相模湾を含めた広範な地域の地震の発生機構や活断層の鳥瞰図についても紹介します。

会期中、特別記念講演会「相模平野周辺の活断層と地盤特性」・野外観察会「活断層を見る」・連続講座「平塚周辺の地盤と活断層」・展示解説などを予定しています。詳細は来月号に掲載します。ご期待ください。



写真

上：液状化で浮き上がった相模川橋脚（茅ヶ崎市町屋）

中：湘南平から平塚を望む

下：高根に見られる小向断層

塚越古墳と北金目台地の遺跡

平成19年6月9日（土）～6月17日（日） 特別展示室

約1,600年前、北金目の高台に塚越古墳が築かれました。この古墳には金目川の両岸に広がるいくつかの集落をまとめた長（おさ）が葬られています。そして、ここは彼の治めたどの集落からも眺めることができ、秋には低地に広がる水田の実りを見渡すには絶好の位置でした。

古墳登場前夜、弥生時代の終わり頃には台地全体に集落と方形周溝墓が展開し、時代のピークを迎えます。その繁栄は、今も目にすることの出来る塚越古墳へとつながっていくのです。その後、律令時代まで集落の消長が繰り返され、武士が台頭する中世には、台地周辺の人々が真田城を中心とし、再度まとまってゆくのです。



塚越古墳から大山を望む

今年度、平塚市史料展では塚越古墳とその周辺にスポットを当てて、時代による土地利用の変化や、塚越古墳が作られる背景を探る、という切り口でご覧いただけます。 問い合わせ：平塚市社会教育課文化財保護担当 0463(35)8124

プラネタリウム幼児向け投影一般公開 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



すいせいゴエモンのぼうけん

投影日：6月2日～7月14日の土曜日午前11時

観覧料：中学生以下無料（大人100円）

太陽（たいよう）のはるかかなた、オールトの雲にすむ、すいせいのこども、ゴエモンが太陽へのたびに出ます。とちゅう、木星に引っぱられたり、小わくせいがとび回るなかをくぐりぬけたり。きけんな目にあってもめげずに太陽に近づいてへんしんします。ゴエモンのたびをいっしょにおうえんしましょう。そして、ゴエモンのかつ

こいいほうき星のすがたを見てください。



一般投影は

フリーストーク・プラネタリウム

当日の投影解説担当者がオリジナルに話題提供する平塚市博物館ならではの好評企画！

■土曜日午後2時、日曜日午前11時、午後2時

■観覧料100円（中学生以下無料）

1	金	古文書講読会	講堂
	☆	寄贈品コーナー「歴代公募写真優秀作品展」(~7/1)	寄贈品コーナー
2	土	☆プラネタリウム「6月の星空ナビ」	プラネ
	☆	プラネタリウム「フリートーク」~6/30	プラネ
	☆	プラネタリウム「すいせいゴエモンのぼうけん」~7/14	プラネ
	☆	ミニ文化祭「宇宙の謎に挑戦~第一部」	展示室
3	日	地質調査会	屋外
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
		古代生活実験室	科学室
7	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
8	金	古文書講読会	講堂
9	土	◎漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
	○	遺跡を歩く会	屋外
		天体観察会	屋上・科学室
10	日	水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
14	木	石仏を調べる会	万田
15	金	古文書講読会	講堂
16	土	○自然観察ゼミナール「植物観察入門」	講堂
		博物館太鼓連	講堂
17	日	地質調査会	科学室
	◎	ろばたばなし	民家
20	水	裏打ちの会	科学室
	○	民俗探訪会	野外
21	木	展示解説ボランティアの会	館外研修
22	金	古文書講読会	講堂
23	土	地域史研究ゼミ	特研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
		星まつりを調べる会	特研究室
24	日	◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
		天体観察会勉強会	科学室
28	木	石仏を調べる会	万田
30	土	○自然観察ゼミナール「植物観察入門」	講堂
		星まつりを調べる会	野外

1	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂
		古代生活実験室	科学室
	☆	プラネタリウム「7月の星空ナビ」	プラネ
3	火	☆ミニ文化祭「宇宙の謎に挑戦~第二部」	展示室
4	水	☆寄贈品コーナー「平塚空襲展」~7/30	展示室
5	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
6	金	古文書講読会	講堂
		天体観察会 セタイベント	見附台緑地
		セタイベント	見附台緑地
7	土	☆プラネタリウム「夏の星座と星の動き」~7/15	プラネ
8	日	水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
12	木	石仏を調べる会	特研究室
13	金	古文書講読会	講堂
14	土	☆夏期特別展「平塚周辺の地盤と断層」~9/9	特別展示室
	◎	漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
15	日	地質調査会	科学室
	◎	ろばたばなし	民家
18	水	裏打ちの会	科学室
		民俗探訪会	講堂
19	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
20	金	古文書講読会	講堂
21	土	相模川の生い立ちを探る会	野外
	☆	プラネタリウム「月(仮題)」~9/8	プラネ
22	日	○ツバメ調べ(まとめ)	講堂
		天体観察会勉強会	屋上・科学室
24	火	☆ミニ文化祭(防災街作りの会)	展示室
26	木	○貝化石を調べよう	屋外
		石仏を調べる会	特研究室
	◎	星を見る会	屋上・科学室
27	金	○貝化石を調べよう	屋外
		古文書講読会	講堂
28	土	地域史研究ゼミ	特研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
		博物館太鼓連	講堂
		こども地震実験教室	
29	日	地質調査会	屋外
		星まつりを調べる会	特研究室

■展示とプラネタリウム*****

- ☆寄贈品コーナー「歴代公募写真優秀作品展」
過去6回の公募写真展から優秀作品をずらりと展示します。
日時：6月1日(金)~7月1日(日)
- ☆ミニ文化祭「宇宙の謎に挑戦!~東海大学の研究室から~」第1部
6月5日(火)~7月1日(日)
総合教育センター比田井研究室と理学部物理学科西嶋・河内・櫛田研究室の宇宙研究最前線を紹介します。
- ☆プラネタリウム「6月の星空ナビ」
6月のおもな天文現象を解説します。
投影日：6月2日(土)午後2時の回
*7月の星空ナビは7月1日(日)午後2時です。
- ☆プラネタリウム「フリートークプラネタリウム」
毎回、当日の解説者が話題を選んでお送りします。
投影日：6月3日(日)~6月30日(土)
(土日曜日午前11時と午後2時 ただし6月2日午後2時をのぞく)
- ☆プラネタリウム「すいせいゴエモンのぼうけん」
幼児~小学校低学年向けの内容です。ほうき星ゴエモンの地球への旅。
投影日：6月2日(土)~7月14日(土)毎土曜日午前11時
- ★プラネタリウムの観覧料はいずれも100円(中学生以下無料)です。

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎：自由参加 無印：年間会員制

■参加者募集*****

- ◎漂着物を拾う会
海岸に流れ着いた物から、来歴を推理したり、自然環境を考えます。
日時：6月9日(土)午前9時30分~11時
場所：平塚虹ヶ浜海岸/参加：自由(初めての方は往復はがきで申込)
- ◎ろばたばなし
民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。
日時：6月17日(日)(1)午後1時20分~(2)午後3時~
場所：展示室民家/参加：自由
- ◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会「ひのでが見た太陽」
太陽観測衛星「ひので」が観測を始めた最新の太陽像を解説します。
日時：6月24日(日)午後3時30分~4時30分
場所：プラネタリウム室/参加：自由
- 自然観察ゼミナール「植物観察入門」
植物の分類と観察方法について初歩的な講義と実習を行います。
日時：6月16日(土)・6月30日(土)午前10時~午後4時/場所：講堂
参加：往復ハガキで6月10日(日)必着。両日とも参加できる方、30名まで
- 民俗探訪会「金目川の水利利用」
金目川の取水堰(せき)や用水の流れを観察しながら鈴川まで歩きます。
日時：6月20日(水)午後1時30分~4時/場所：土屋~岡崎
参加：往復ハガキで6月11日(月)必着。10名まで

各行事の申込方法について**

往復はがきには、行事名、お名前、年齢、郵便番号、住所、電話番号等をご記入の上、お申込み下さい。

あなたと博物館 34巻3号 通算366号 発行 平塚市博物館 2400

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/